

経営のお供に「Webコンサル」を

# Duo Partner Design

## CONTACT

Duo Partner Design  
TEL: 042-401-1772  
Mail: pr@dpd.co.jp  
Site: <https://dpd.co.jp/>

**【小規模事業者持続化補助金】申請からWeb集客まで、煩雑した情報を整理し、難しい選択肢の解決を最後までサポートいたします！**

～環境問題、社会問題に取り組まれている事業者様は5月11日まで(来期は8月17日まで)3社限定無料コンサル受付け中～

## Press release

**Web**を活用した新規顧客獲得コンサルを行う**Duo Partner Design**(デュオパートナーデザイン)合同会社は(東京都小金井市、代表社員:松口賢士、以下「DPD」)は小規模事業者持続化補助金の申請から、**Web**集客までに発生する煩雑した情報を整理し、難しい選択肢を事業者目線で寄り添ったサポートをするサービス「持続化補助金活用型営業支援サービス」を開始いたしました。

また、環境問題、社会問題に取り組まれている事業者様には5月11日まで(来期は8月17日まで)の期間、3社限定で無料コンサルを受付け、販路拡大のサポートをいたします。(Duo Partner Design合同会社: <https://dpd.co.jp/>)



経営のお供に  
「Webコンサル」を

[小規模事業者持続化補助金とは？](#)

生産性アップや販路開拓に取り組む小規模事業者をサポートするための制度で、採択されると最大250万円の補助金を受け取ることができます。2022年3月末より、最新の公募受付がスタートし、適切な経営計画の作成・申請を行うことで補助金を受け取ることができるようになります。

**令和5年3月時点**  
地域を支える小規模事業者等の皆様へ  
「小規模事業者持続化補助金」が拡充されます  
持続化補助金で販路開拓！！

**【事業目的】**  
小規模事業者等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓を支援  
※ 常時使用する従業員数が商業・サービス業(宿泊業、飲食業を除く)の場合5人以下、それ以外の業種の場合20人以下である事業者

**【補助上額】**  
50~200万円  
⇒ 免税事業者から適格請求書発行事業者に転換する場合、一律に50万円の補助上限上乗せを行います。(最大250万円)  
(詳細は、裏面をご確認ください)

**【補助率】**  
2/3 (資金引上げに取り組む事業者のうち、赤字事業者は3/4)

**【補助対象】**  
店舗改装、広告掲載、展示会出展費用など

令和4年度第2次補正予算で中小規模に措置

経済産業省 中小企業庁 中小機構  
チラシのダウンロードはこちら！

**措置内容**  
令和4年度第2次補正予算において、「一律に50万円の補助上限上乗せ」をします(最大250万円)。  
免税事業者から適格請求書発行事業者に転換する事業者(インボイス転換事業者)を対象に、全ての種で一律に50万円の補助上限上乗せし、販路開拓(税理士への相談費用を含む)を支援します。

補助率	特別枠		
	資金引上げ枠	卒業枠	継続教育枠
	2/3 (資金引上げ枠のうち赤字事業者は3/4)		
補助上額	50万円	200万円	
インボイス特例	50万円※ ※インボイス特例の要件を満たす場合は、上記補助上限額に50万円を上乗せ		

**【申請要件】**  
○ 資金引上げ枠 ⇒ 事業場内最低賃金を地域別最低賃金より4.30円以上とした事業者  
○ 卒業枠 ⇒ 小規模事業者として定義する従業員数を超過し規模を拡大する事業者  
○ 継続教育枠 ⇒ アナログからデジタルへ移行した事業者  
○ 継続枠 ⇒ 過去5年以内に特定産業交遊事業による支援を受けた事業者  
○ インボイス特例 ⇒ 免税事業者のうち適格請求書発行事業者の登録を受けた事業者  
※ 過去の公募において、「インボイス特例」で採択された事業者は、本公募の対象外です。  
※ 申請要件等の詳細は、下記事務局HPに掲載の公募要領をご確認ください。

**活用例**  
事例1 〓 四字が本補助金の対象経費  
古民家をカフェとして営業するため、厨房を増設、加えて、地元飲食店のコラボメニュー開発や、地域住民の協力を得て様々なイベントをカフェで開催。  
事例2 〓 高品質な地元産の食材をセットメニューに追加するため、高品質フライヤーを導入、新規顧客の増加、顧客単価アップを目的として地元メディアに広告を出稿。

**今後のスケジュール**  
受付開始: 2023年3月10日(金)  
応募締切: 2023年6月1日(木)【第12回受付締切】  
2023年9月7日(木)【第13回受付締切】  
※ 第14回受付締切は2024年1月に予定しています。今後改めてご案内します。  
応募方法: 原則J-Gateによる電子申請  
※ 電子申請に必要なG-Netのログインアカウントの発行には、一定の情報提供が伴いますので、電子申請をお考えの方は、先にアカウントを発行することをお勧めします。電子申請は公募要領をご確認ください。  
事務局HP: 〓 〓 〓  
中小企業庁 03-6632-1502 J-Gate (J-Gate)

経済産業省: [https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/yosan/r4/r4\\_jizoku.pdf](https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/yosan/r4/r4_jizoku.pdf)

### 過去10回の小規模事業者持続化補助金、採択率

過去10回の補助金採択率は以下の通りとなっております。

	応募件数	採択件数	採択率
第1回	8044件	7308件	90.9%
第2回	19154件	12478件	65.1%
第3回	13642件	7040件	51.6%
第4回	16126件	7128件	44.2%
第5回	12738件	6869件	53.9%
第6回	9914件	6846件	69.1%

第7回	9339件	6517件	69.8%
第8回	11279件	7098件	62.9%
第9回	11467件	7344件	64.0%
第10回	9844件	6248件	63.5%

商工会連合会採択者一覧: <https://r3.jizokukahojokin.info/saitaku.php>

小規模事業者持続化補助金は加点審査となっており、トータルで高評価な順に採択されていきます。そのため、ただ書類を提出しただけでは採択されることは難しいものとなっています。しかし、きちんとポイントを抑えた経営計画書と補助事業計画書を作成すれば、決して採択されない補助金ではありません。2022年度、弊社では4社中4社が、この持続化補助金に採択されています。

#### 「申請」と「Web集客」のどちらもサポートするに至った経緯

会計士さんたちは補助金申請のサポートを得意とされている反面、Web集客までサポートすることは難しいものです。一方、Web事業者さんはWeb集客のノウハウはあっても、申請のサポートができないため、補助金自体を受け取れない可能性があります。

そこでDPDでは、販路拡大という「補助金本来の役割」を果たしていただけるよう、補助金申請からWeb集客までに発生する煩雑した情報整理と、難しい選択肢の解決を一貫してサポートをさせていただきます。

#### 持続化補助金活用型営業支援サービスのサポート内容

##### 【サポート内容】

- 書類作成
- ビジネスプラン作成
- Webサイトのリニューアル
- 新しいECサイトの開設
- インターネットを介したDMの発送
- インターネット広告
- バナー広告
- SEO対策
- 商品販売のための動画作成

申請からWeb集客までに必要なこれらを、「事業者目線+寄り添ったアドバイス」で補助金の採択を目指します。

また補助金採択後は、年々複雑になり競争が激化しているWeb集客までサポートし、成果を出していただけるよう最後までお付き合いさせていただきます。

弊社特設サイト: <https://dpd.co.jp/lp/subsidy-web2023/>

### 5月11日まで(来期は8月17日まで)3社限定無料コンサル受付け

DPDでは、まだまだハードルの高いと思われる小規模事業者持続化補助金を活用していただけるよう、環境問題や社会問題に取り組まれている事業者様に限り、5月11日まで(来期は8月17日まで)3社限定で無料コンサルを受付けております。

業種を限定させていただいたのは、私自身

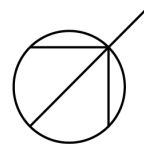
- 自然との共存
- CO2削減
- 新エネルギーの技術開発
- ものづくり
- インバウンド
- 日本の魅力を海外に発信
- 地域活性化
- 地域産業見直し

これらの問題を解決したいという想いがあるからです。また、将来は同じ志を持つ仲間を作り、世の中に広めていくことを目指しています。

#### CONTACT

Duo Partner Design  
TEL: 042-401-1772  
Mail: [pr@dpd.co.jp](mailto:pr@dpd.co.jp)  
Site: <https://dpd.co.jp/>

**【小規模事業者持続化補助金】申請からWeb集客まで、煩雑した情報を整理し、難しい選択肢の解決を最後までサポートいたします！**



経営のお供に「Webコンサル」を

# Duo Partner Design

#### 【会社概要】

Duo Partner Design 合同会社  
(デュオパートナーデザイン)  
PR担当 松口 賢士  
〒184-0002 東京都小金井市梶野町1-2-36  
TEL: 042-401-1772 FAX: 042-401-1766  
Email: [pr@dpd.co.jp](mailto:pr@dpd.co.jp)  
URL: <https://dpd.co.jp/>